

2016年7月8日

報道関係者 各位

大和リース株式会社
代表取締役社長 森田俊作

■ 稲作農業生産者向け水田管理支援システム

「Paddy Watch (パディウォッチ)」 レンタル開始

大和ハウスグループの大和リース株式会社（本社：大阪市、社長：森田 俊作、以下「大和リース」）は、ベジタリア株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：小池 聡、以下「ベジタリア」）と協業し、2016年7月8日（金）より全国の稲作農業生産者向けに水田管理支援システム「Paddy Watch (パディウォッチ)」のレンタル受付を開始します。

「Paddy Watch」はベジタリアが2016年4月に開発。センサ機能を搭載しており、水田に設置することで、水位・水温・温度・湿度の4つのデータについて自動測定を行います。また、通信機能も搭載しており、スマートフォンやタブレット端末の専用アプリケーションを使用することで、遠隔地からデータの確認が可能です。

大和リースは車両リース事業や福祉ロボットレンタル事業にて培われたノウハウを活かし、スマート農業^{※1}の普及に取り組んでいきます。

※1：スマート農業とはロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化などを行う次世代農業のこと。



水田管理支援システム「Paddy Watch」

■商品開発背景

近年、稲作農場において登熟期の高温障害※2への対策など、水管理の重要性は全国的に高まってきています。また、年々農場は大規模化している反面、農業従事者の減少など経営の効率化が課題となっております。水管理においても、朝晩の見回り作業などが必要となり、効率化が図りにくいものとなっております。そこでベジタリアは農業生産者がどこにいても水田の状況が確認でき、水位や水温の変化により、水管理を効率的に行うことができる水田管理支援システムを開発しました。機器をレンタルすることで、初期費用をおさえた利用が可能となります。

※2：籾殻の中で米の粒が成長する登熟期に気温が高すぎて品質が低下すること。

■レンタル商品概要

商品名称	Paddy Watch (パディウォッチ)
主な機能	① センサ機能による水位・水温・温度・湿度の自動測定 ② 通信機能による測定データの遠隔地管理
外形	本体：円筒形φ160mm x 高さ 420mm
使用温度範囲	-10℃～50℃
レンタル受付開始日	2016年7月8日(金)
レンタル地域	日本全国
レンタル料金(税別)	月額 8,280円/台 ※機器本体レンタル料、サービス利用料(クラウドサーバー・アプリケーション・ピンポイント天候予測の利用料)含む
商品ホームページ	http://www.daiwalease.co.jp/ls/paddywatch



「Paddy Watch」設置状況



専用アプリケーション測定データ表示画面

●本件に関するお問合せ●

大和リース株式会社 本社 広報販促室

tel : 06-6942-8068